

科目名称	教育相談				英語コミュニケーション (教) オフィス情報 (教)
英文科目名称	Educational Consultation				留 学 (教) 医療事務・医療秘書 (教)
科目コード	541200	授業形態	講義	単位数	2
教員氏名	永野 雅康		年次担当	2年次	後期
					ビジネス・キャリア (教) スポーツ健康 (教) ホテル・観光 (教) 大学編入 (教)
授業概要	教育相談の意義と役割、中学校における教育相談の進め方、生徒理解の在り方、児童生徒の発達課題、カウンセリングの手法等、教育相談に関する基本的事項を理解させ、いじめ・不登校、非行等問題行動等に対する実践的能力を身に付けさせる。				
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育相談の意義と役割を理解させる。</li> <li>2. 中学校における教育相談体制、カウンセリングの基礎について理解させる。</li> <li>3. 生徒指導の全体計画の中での教育相談の位置づけを理解させる。</li> <li>4. 中学校における教育相談の内容及び各教師の役割を理解させる。</li> <li>5. 児童生徒の発達課題を理解させる。</li> <li>6. カウンセリングマインドを高めるための心構えを理解させる。</li> <li>7. 体験的にカウンセリングマインドを学ばせる。</li> <li>8. いじめ・不登校問題について具体例を通して考えさせる。</li> <li>9. 非行等問題行動について具体例を通して考えさせる。</li> <li>10. 児童虐待等の家庭の問題について具体例を通して考えさせる。</li> <li>11. 発達障害等の問題について具体例を通して考えさせる。</li> <li>12. 児童生徒にとって相談し甲斐のある教師とはどのような教師なのか理解させる。</li> <li>13. 学校教育相談の観点から保護者、関係機関、地域社会等との連携の在り方を考えさせる。</li> <li>14. 教育相談の観点から好ましい学級経営の在り方について理解させる。</li> <li>15. 教育相談の学習のまとめを行い、カウンセリングマインドを高める意欲を持たせる。</li> </ol>				
授業時間外の学習	次時の講義内容について課題を整理し、質問等を準備してくること。				
授業の到達目標	教育相談の意義と役割、中学校における教育相談の進め方、生徒理解の在り方、カウンセリングの手法等を理解し、カウンセリングマインドを持つとともに、いじめ・不登校、非行等問題行動等に対する実践的能力を身に付ける。				
評価方法	授業への参加 (20%)、レポート (30%)、授業のまとめ (20%)、期末試験 (30%)				
テキスト	・中学校学習指導要領				
参考書	適宜授業で紹介				
備考	特になし				